

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	地区交流センター生涯学習事業補助金			
■事業開始年度	平成19年度			
■評価事業コード	090200 - 190	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	01 生涯を通じた学習機会の充実		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	地域の生涯学習等の事業推進を図り、地域の教育力など生涯学習に対する意識や気運の醸成を図る。各地区交流センターの生涯学習事業及び社会教育事業の推進のための、移動学習に係るバスの借上げに対する補助金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	地区交流センター生涯学習事業補助金	市民	交流センター16地区での移動研修等、バスを使用した学習バス利用事業に対する補助	交流センター16地区での移動研修等、バスを使用した学習バス利用事業数: 90事業 バス借上: 93台、参加者: 2,924人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	3,725	3,695	3,640	3,644	
人件費	458	1,266	1,713	1,652	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,183	4,961	5,353	5,296	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	移動学習参加者数	3,625人	3,509人	3,201人	2,924人	16地区交流センターの実績の集計
02	参加者1人当たりコスト	1,154円	1,414円	1,672円	1,811円	フルコスト÷移動学習参加者数

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>県内外の先進事業等、知識を得る、体感する研修により、参加者の意欲の向上及び生涯学習の醸成が図られた。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>バスの借り上げ料金の高騰により事業回数や参加者数が減少している。地区から事業費増額及び指定管理料の生涯学習事業費又は地域づくり総合交付金に統合してほしいとの要望が寄せられている。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>移動学習には年間延べ3千人前後の市民が参加しており、ニーズ及び生涯学習推進への貢献度は変わらずある。なお、事業費増額及び生涯学習事業費等への統合の要望があるため、地域づくり政策の検証と再構築のなかで検討を進めることとする。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input checked="" type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>